

母校はあなたのホームグラウンドであり、校友会・歯学会はあなたのアイデンティティです



2日間天候に恵まれ、第60回富士見祭を開催できたこと、また先生方、先輩方、学生会会員、そして各部活の仲間など御協力していただいた方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度、富士見祭実行委員長として第60回という区切りのいい数字ということもあり、今まで築き上げられてきた伝統を大切に、そして来場者、参加者の必要性に応えた新しい富士見祭を展開していこうという意味を込めて「Innovation」というテーマに決定しました。

例年より準備期間を早めて、装飾、パンフレット、模擬店、企画等、様々な分野において学生会会員全員で見直し、新しい風を吹き込んでいきました。

当日は、女装・男装コンテスト、日歯王、仮装コンテスト、ビンゴなどの企画も盛り上がりました。特に今年度は10月31日に富士見祭が開催されたこともあり、仮装コンテストではゾンビやディズニーのキャラクターなど様々な仮装している人が参加し、一番の盛り上がりを見せていました。

また今年度から新たに学生会員による受験生に向けた学生相談コーナー、富士見祭限定ボールペンがもらえるスタンプラリーを設置したところ、たくさんの受験生や一般の方が訪れ、とても喜ばれました。

今年度の芸能人企画では、住岡梨奈さんをお招きし、LIVEをしていただきました。トークでは歯医者さんのお話をさせていただいて、会場を盛り上げてくれました。

今回の富士見祭を通じて、学生会会員全員が物事を変えることによって人に喜ばれる大切さと大変さ、そして伝統の大切さを学ぶことができました。お祝いをいただいた校友会ともこれからも変わらず、そしてより良い関係を作れていければと思います。

このような貴重な経験をさせていただき、本当に感謝いたします。ありがとうございました。



生命歯学部4年
富士見祭実行委員長
山本陸矢

校友会からのご挨拶

6月1日

日本歯科大学校友会副会長
藤井重壽



学 生諸君、6月1日は何の日か御存知ですか？

この日皆さんは曜日に関係なく授業が休講になり、病院も休診となる日です。何故ならこの日は日本歯科大学の創立記念日だからです。

1906年(明治39)10月文部省令第17号により「公立私立歯科医学校指定規則」が制定され、1907年(明治40)6月にわが国最初の歯科医学校として認可されたのが本大学の始まりです。

今年、109周年の創立記念日に生命歯学部富士見ホールで行われた式典には、大学教職員、名誉教授と共に卒後25年と50年の校友会会員の有志が参列させて頂きました。これが前号のKOYU Timesで紹介しました「ジュビリー 5025」、正式名称「創立記念式典特別参列制度」です。

全国の歯学部、校友会・同窓会でも初めての今年から始まった制度ですが、大学の深い理解と協力がなければ不可能な事業です。我々の校友会はいつも大学と共にあり、母校の発展を願っています。

皆さんにとっては、卒後25年、50年といっても夢の様な話でしょう。歯科医師となって人生の大きな節目の年に母校に帰り、厳粛な雰囲気で行われる式典に招いて頂けるのは、日本歯科大学校友会会員だけです。

母校のありがたみは卒業して初めてわかります。日本歯科大学校友会は母校に対する誇りを卒業生一人一人がもつように願っています。

平成27年度日本歯科大学校友会『女性歯科医師の会』スタディコース 筋膜痛からおさめる口腔顔面痛と顎関節症

— お顔とアゴの健康と美しさへのアプローチ —



- 講 師：生命歯学部附属病院総合診療科 4
准教授・顎関節症診療センター長 原 節宏 先生(75回卒)
- 日 時：平成27年10月4日(日) 10:00～16:00
- 会 場：日本歯科大学附属病院8階 牛込ホール、第5会議室
- 会 費：20,000円
- 受講者：25名

『女性歯科医師の会』スタディコース「筋膜痛からおさめる口腔顔面痛と顎関節症」が上記にて開催されました。25名の受講者それぞれが熱心に耳を傾け体を動かし、盛況のうちに閉会となりました。

プログラム

- ◆ 藤井校友会副会長 挨拶
- ◆ 原先生ご自身からプロフィール紹介と本日の講義内容について概略説明。
女性校友会員を対象としていることから、単に顎関節症についての説明にとどまらず特に美しさ、美容と健康をテーマに実習も行い体感してもらう内容。

◆ 午前の部前半 ◆ 顎関節症の捉え方

◆ 午前の部後半 ◆ 筋膜からみた美しさへのアプローチ

【昼食】(まごわやさしい)
アンチエイジングを意識したお弁当

◆ 午後の部前半 ◆ 難治症例に対するアプローチ

◆ 午後の部後半 ◆
ヨガマット・ヨガブロック・マイクロストレッチボール及びアロマオイルを使用した頭頸部及び全身を使ったストレッチ

16:00～質疑応答・修了証書授与にて閉会

校友会・学生会共催 特別講義 開催さる

毎年校友会と学生会との共催で、3年生・5年生を対象に普通の授業では聴けないような内容で、皆様の将来に役立つ講演会を企画して開催しています。今回は第20・21・22回の特別講義が行われました。

校友会は皆様の先輩先生が組織している団体です。今後も皆様の学生時代の力になれるように学生会と協議して特別講義を開催していきますので、楽しみにしてください。

第20回

平成27年8月18日(火) 新潟
第109回 歯科医師国家試験に向けて

講師：石黒智彦先生(99回)

第21回

平成27年11月11日(水) 東京
口腔ケアから感染症予防そして人間復活へ

本格的な口腔医療時代の予感
講師：米山武義先生(68回)

第22回

平成27年12月11日(金) 新潟
超高齢化社会に貢献する歯科医療を女性歯科医師の視点で考える

講師：倉治ななえ先生(68回)



日本歯科大学
セントラルクリニック

歯 髓
細 胞
バンク

認定医講習会

11月26日(木)、12月2日(水)、6日(日)に日本歯科大学・セントラルクリニック歯髓細胞バンク認定医講習会(第5、6、7回)が行われました。これは、歯髓細胞バンク事業に賛同する校友会員が、認定医になるための講習会です。

今回の講習会では、3日間で約350人もの校友会員が受講され、前回(7、8月開催)に引き続き大盛況でした。全国の校友会員が構築する歯髓細胞バンクのネットワークがますます充実していきそうです。



校友会主催 平成27年度 ポストグラデュエート・コース

A course

7月25日(土)のAコースは生命歯学部で「誰にでもわかる口腔のしくみと臨床—口腔リハビリテーションへの基礎入門」が解剖学第一講座と口腔リハビリテーション科の担当で開催されました。献体されたご遺体を教材とし、摂食嚥下等の機能を解剖学的に理解する講義と実習に校友会会員が55名参加しました。



B course

8月6日(木)のBコースも生命歯学部で「歯周治療における歯科医師と歯科衛生士の連携」が歯周病学講座の担当で開催されました。講義とシャープニングとスケーリングの実習に校友会会員と歯科衛生士が40名参加しました。



C course

10月24・25日(土・日)のCコースは新潟生命歯学部で「これから始めるマイクロスコープ診療」が歯科保存学第1講座の担当で開催され、12名が参加しました。

こうゆう先輩 第5回

「口腔自衛隊」の 歯科医官を目指して

防衛省 陸上自衛隊
中央即応集団
対特殊武器衛生隊
第102対特殊武器治療隊長

相羽寿史 (81回)



「先生、やっと見つけました。異色の歯科医師としての寄稿をお願いします。」と日本歯科大学附属病院の小川智久先生から依頼がありました。よく聞いてみると校友会が発行しているKOYU Timesの「こうゆう先輩」というコーナーへの寄稿とのことでした。そこで「異色の先輩」とは、どんな歯科医師かと考えてみました。

厚生労働省の歯科医師調査によれば、歯科医師の8割は、診療所において歯科医療に従事しています。その方々が普通の歯科医師であるならば、残り2割が異色の歯科医師になるのかと思いました(?)。

現在、私は、防衛省陸上自衛隊の生物剤感染患者に対応する中央即応集団対特殊武器衛生隊第102対特殊武器治療隊長(朝霞)として勤務しています。これだけでも異色の歯科医師かと思われます。

私の陸上自衛隊への入隊のきっかけは、大学3年生のときに旧防衛庁衛生貸費学生という奨学金制度を受験し採用されたことにはじまります。この制度は、卒業と同時に自衛隊歯科医官として任官するのですが、6年生のとき柔道部の大先輩である岡本浩先生から奥羽大学大学院への進学を誘われ任官を延長し、大学院修了後、陸上自衛隊へ入隊しました。

最初に幹部候補生として、陸上自衛隊幹部候補生学校(前川原)において幹部としての素養を履修し、自衛隊中央病院(三宿)にて初任実務研修を受けました。その後、野外で活動する部隊として第7後方支援連隊衛生隊(東千歳)、東北方面衛生隊(仙台)、歯科診療を行う病院では、自衛隊中央病院、自衛隊富士病院(富士)に勤務し、その他行政職として陸上幕僚監部(市ヶ谷)、また衛生科隊員への教官として陸上自衛隊衛生学校(三宿)で教鞭をとりました。最近では、東日本大震災において、福島県相馬市と双葉郡浪江町での御遺体に対する身元確認支援に派遣されました。また海外訓練

としてパシフィックパートナーシップ2013において、パプアニューギニア独立国へ派遣されています。このように歯科医官として歯科医療に限らず、自衛官としても様々なことを経験してきました。日頃、歯科医官として心掛けていることは、歯周病専門医として歯周病治療はもちろんのこと、その予防を普及させることです。そのため自衛官に対する衛生教育においては、個々のブランクコントロールの重要性を教育しています。大学院時代、岡本浩先生からは、歯周病治療の真髄を学び、自分の研究以外では、同郷の大先輩である米山武義先生のもと、特別養護老人ホームにおける疫学調査に参加し、口腔ケアの重要性を肌で感じました。

陸上自衛官は過酷な環境下において行動しなければなりません。そのためにも平時における口腔ケアは非常に重要となります。健全な口腔環境を維持することは、隊員の良好な健康管理に寄与し、それは防衛力の強化にもつながります。私は今後も「異色の歯科医師」として、陸上自衛隊において隊員の口腔を守る「口腔自衛隊(Oral Self-Defense Force)」の歯科医官として、口腔内の専守防衛に努めていきます。

KOYU Quiz

Q. 写真の骨は
左右どちら?



hint

上肢の骨です。頭の方
に注意して観察しましょう。



埼玉県人会開催の報告

平成27年11月12日(木)に、昨年新規オープンしたサクラテラスの『亀丸』にて埼玉県人会を開催致しました。校友会からは小谷田宏先生(61回)、渡辺裕先生(68回)、重竹淳一先生(68回)、大井了先生(71回)、松崎俊哉先生(76回)、学内からは小川先生はじめ他5名の先生方に出席して頂きました。在校生は12名参加し、全員で23名の県人会でした。

初めに、校友会代表として小谷田先生から開会のご挨拶をいただき、



重竹先生の乾杯で宴会が始まりました。例年と異なり、今回の会場は掘り炬燵で家庭的な雰囲気がある場所で行ったため会話も弾み、より一層先生方との親睦を深めることができました。その後サクラテラス正面で記念撮影を行ったのち二次会へと移動し、遅くまで楽しい時間を過ごしました。

5年生になってからの先生方のお話は、私にとって興味深いものばかりでとても有意義な時間となりました。これからも埼玉県人会が盛大に開催されることをお祈り申し上げます。

最後に校友会並びに、お忙しい中ご出席いただいた先生方に深く感謝申し上げます。

生命歯学部5年 高山千穂

神奈川県校友会からのお知らせ

平成28年新年会のお知らせです。 18:00 受付開始
日時: 平成28年2月6日(土) 18:30 受賞会員顕彰式・新入会員歓迎式
会場: ローズホテル横浜 19:00 新年祝賀会

学術フォーラム2016 申込方法について

1. 受講資格: ① 校友会会員、本学教職員 ② 大学院生、研修医、学生、歯科衛生士、歯科技工士
③ ①・②以外の校友会会員でない方
2. 申込方法: ファックス申込用紙に記入のうえ、ファックスにてお申込みください。メールでのお申込みは、FAX 申込用紙と同様の内容をご記入のうえ、校友会アドレスにお送りください。校友会ホームページまたはQRコードからも申込ができます。
振込確認後、受講票をお送りいたします。なお、1週間以内にお振込の確認が出来ない場合はキャンセルとさせていただきます。
3. 受講料: 事前申込(1/15までにお振込の方)
① 10,000円(当日15,000円) ② 3,000円(当日5,000円) ③ 15,000円(当日20,000円)
※振込手数料は各自でご負担下さい。なお、お振込いただいた受講料は原則としてお返ししません。ただし、代理人の出席を認めます。
4. 申込・振込締切: 平成28年1月15日(金)
5. その他: ① ランチョンセミナー参加者に限り軽食を用意しております。ランチョンセミナーは事前申込となっております。(ランチョンセミナー以外の昼食会場は1F オアシスを御利用下さい。) ② 日本歯科医師会生涯研修事業に認定されております。研修カード(ICカード)をご持参下さい。
6. 振込先: みずほ銀行 九段支店 口座番号(普) 2282947
日本歯科大学校友会学術フォーラム
7. 申込・問合せ先: 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 日本歯科大学校友会
TEL 03-3261-8971/FAX 03-3264-8745

学術フォーラム2016 ●タイムスケジュール

【開催日: 平成28年2月14日(日) ●日本歯科大学生命歯学部本館3F・7F 100周年記念館九段ホール】

講演・テーブルクリニック(TC)			
本館3階		本館7階	
講演時間	131講堂	135講堂	臨床実習室
9:45~11:25	TC 1 戸谷収二	講演2 多保学	TC 2 長谷部俊一
11:40~12:40	ランチョンセミナー2 北村和夫	ランチョンセミナー1 水谷太尊	—
13:00~14:40	講演1 堀憲郎	講演3 中村昇司	TC 3 佐野公人
15:10~16:50	—	—	TC 4 村裡悦子
講演時間			
15:00~17:00	講演4 中原 貴博 石川		

校友君インフォメーション



在学生のみなさんも校友会メールマガジンに登録できます!

校友会本部ではメールマガジンを年間約36回発行しています。登録をすると発行日の月曜日にあなたのパソコンやスマホに送信されます。日本歯科大学のいろいろな情報が満載です。登録は記載されている校友会ホームページのURLかQRコードから登録のページへ! 登録は平成28年1月より開始します。

図書館からのお知らせ

●国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスに参加

国立国会図書館で所蔵するデジタル化資料のうち、インターネット上に公開されていない図書館送信限定の資料を閲覧することができるようになりました。当学の出版物にも関らず震災・戦災などで紛失した明治・大正期の教科書なども所蔵されていますので、ご利用希望の方は図書館カウンターまでご連絡ください。(利用者は、当館利用登録者に限られます。)

●図書館員Recommendコーナーの設置

12月から「図書館員Recommend」コーナーを設けました。毎月テーマを変えて図書館員が選ぶ図書を展示しますのでお楽しみに。

●開館情報

冬季休館: 12月29日(火)~1月4日(月)
土曜日開館: 1月9日 10:00~17:00
21時迄開館: 平日の1月5日(火)~28日(木)
学生立入禁止: 1月15日(金)/22日(金)/29日(金)

●開館情報 (平成28年1月~3月)

平日: 1月5日(火)~2月26日(金) 9:00~20:00
2月29日(月)~3月31日(木) 9:00~18:00
土曜日開館: (1/23・1/30・2/6のみ) 10:00~17:00
*1月16日(土)はゲート工事のため終日閉館します。
*1月17日(日)から学部学生は学生証の他に携帯電話での入館及び貸出が可能になります。

Facebook



Twitter



歯学会主催 第2回 ウインターミーティング開催

2015年12月5日(土)に、歯学会主催第2回ウインターミーティングが、生命歯学部九段ホール・メモリアルホールにおいて開催されました。昨年度の第1回に続いて行われたこの大会は、学内外の会員により効率的な学術情報を提供する目的があります。今回も学生発表として、ポスター発表で2題(生命歯学部1題、新潟生命歯学部1題)が発表されました。ともに英語によるポスター発表で、質疑応答の時間には、外国人講師の先生からのコメントをいただけるなど、展示場のメモリアルホールにたくさんの参加者が集まり、活発に質疑をされていました。また、メイン会場の九段ホールでは、「歯周病と全身疾患」をテーマとしたシンポジウム、一般口頭発表、English学内発表会、研究推進フォーラムが行われ、たいへん有意義なミーティングとなりました。今後も学内外の歯学会・校友会会員や学生さんの学術的交流の場となることを期待しています。ぜひ、来年度も多くの学生さんの参加をお願いします。

超高齢社会に挑む歯科医師必携の一冊

歯科と認知症

~歯科医師の認知症対応力向上にむけて~

A4判/カラー/112頁/本体3,500円+税
ISBN 978-4-89581-020-3 メディア社

2015年9月6日に開催された日本歯科大学主催の緊急公開フォーラムが書籍に!



本書は日本歯科大学主催の「歯科と認知症」緊急フォーラムを記録した実践の書である。——— 日本歯科大学学長 中原 泉

KOYU Quizの答え: 上腕骨の右側です。上肢にあり、肩関節を作る大きな上腕骨頭が特徴的です。でこぼこした遠心端(体から遠ざかる位置)は複雑な肘関節をつくり、上肢の運動の要です。

校友の 歴史の重さ 手渡して 頼むぞ後輩 母校の未来 伝統を 守ってゆきます 我々も 富士見・浜浦 熱き心で

KOYU Times 2016 Jan. | no.12



2016年1月7日発行 発行人: 近藤勝洪 編集人: 倉治 隆

発行: 日本歯科大学校友会 日本歯科大学生命歯学部100周年記念館2F TEL.03-3261-8971 FAX.03-3264-8745
URL http://www.koyu-ndu.gr.jp/